

船舶事故等調査報告書

平成22年7月29日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第244号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年7月20日（月、祝日） 12時50分ごろ	
発生場所	友ヶ島水道 和歌山県和歌山市 地ノ島灯台から真方位207° 2,500m付近 （概位 北緯34° 16.7′ 東経135° 02.8′）	
事故等調査の経過	平成21年8月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A モーターボート <small>ソルティードッグ</small> Salty Dog、5トン未満（長さ7.15m） 不詳 B モーターボート <small>ブルーフェアリー</small> Blue Fairy、5トン未満（長さ5.81m） 252-23282和歌山、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、不詳 B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	A 不詳 B 船長B腰部捻挫、同乗者B右頬負傷	
損傷	A 右舷船首外板に擦過傷 B 船首先端に擦過傷	
事故等の経過	A船は、船長が1人で乗り組み、同乗者2人を乗せ、地ノ島南方沖を南東進中、B船は、船長が1人で乗り組み、同乗者1人を乗せ、地ノ島南方沖において、船首を北北東に向け、釣りをしながら漂泊中、平成21年7月20日12時50分ごろ、A船の右舷船首外板とB船の船首先端とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南、風速 約5.4m/s、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、地ノ島南方沖を南東進中、船長Aが適切な見張りを行っていなかったため、B船に気付かなかったものと考えられる。 B船は、地ノ島南方沖で釣りをしながら漂泊中、船長Bが適切な見張りを行っていなかったため、接近するA船に気付かなかったものと考えられる。
原因	本事故は、地ノ島南方沖において、A船が南東進中、B船が釣りをしながら漂泊中、両船が適切な見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	